

あのピンキラーの犯行か?

某ボウリング場にて裸の他殺体が発見された。世間を騒がすピンキラーの登場だ。犯行現場には「スマートなボウリングで勝とうと思うな。他のボールに浮気するヤツは、みんなあの世へ送

東京都大田区で起きた白昼の恐ろしい現場写真。打撲の連続で身体が変形したピン。現在、ピン業界に戦慄が走っている。



現場には、おびただしい数のダイノタン・マークが散乱していたが、同ブランド担当のスポークスマンは、ピンキラーとの関わりを全面否定。まったくのデタラメと鼻息が荒い様子。



上の写真は前回の被害者。今回も前回同様、ボールの威力にモノを言わせている点が酷似しているため、同一犯の可能性が非常に高い。

十月某日に堂々の犯行宣言。

ボウリング用品の輸入・輸出・製造・販売



創業42年の実績と信頼のマーク

www.absbowling.co.jp

てやる。マップルボディは、許せねえ。」という走り書きが添えてあったという未確認情報。多数寄せられている。ヒーローの次は、ヒールなの

だろうか、一番近い関係者と言われているダイノタンが静観していることもあり、当局の困惑は当分の間、続くと思われる。

匿名で送られてきた謎の軌道図。果たして、これは犯人の足取りなのだろうか?もし、そうだとしたら、並みの能力ではないことが伺える。この物证的証拠の出現で、走りだけで殺害した可能性も否定できなくなってきた。これで、当局の捜査は振り出しに戻ったと言われている。



容疑者の写真



犯行現場



犯行現場に落ちていた出刃が凶器と見られているが、目立った外傷がないことから、最新コアによる打撲か、鋭利な切れで被害者を即死させた線が濃厚とされている。

物证的証拠2

容疑者の特徴



ピンキラーの隣人であるAさんは「そんなことをするボールには、見えなかつた。」と動揺を隠せない様子。また、試用期間にピンキラーを見出したBさんは「こんなことなら、もつと買っておけば良かった。」と意味不明の言葉を口にしていたとのこと。

PIN KILLER

- ボール名: Pin Killer (ピンキラー) ●RC: [] ●ΔR: [] ●カバーストック: []
- コア形状: [] ●硬度: 72~76 ●カラー: [] ●重量: 12~16 lbs ●表面仕上げ: [] ●適性コンディション: [] ●ブランド: ダイノタン ●発売予定日: 2007年10月13日 ●メーカー希望小売価格: 37,800円(税込)